

基本情報



【年齢】
50歳
【出身地】
大阪府 大阪市
【転出元】
大阪府 大阪市
【前職】
NPO職員
【活動時期】
R2.4～ R5.3
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

協力隊への応募にあたっては、協力隊としての任期3年間を、起業・創業の準備期間として活用することができ、任期終了後も住み続けることのできることを考慮して、活動地域を選びました。上島町を選んだ理由は、①私がこれから生活したいと考えていた瀬戸内海の離島環境であったこと、②任期終了後の生業として予定していた地域の観光産業が、「しまなみ海道」に隣接し、これから拡大・発展していくことが見込まれたこと、③募集していたミッションが、宿泊施設の物件探しを兼ねることができ、また活動終了後にも関与して地域貢献しつづけることのできる移住・定住/空き家の領域であったことの3点です。

今後の抱負・任期後の目標

協力隊の任期が満期終了となった後の令和5年4月からの本格開業を目指して、上島町内の弓削島で空き家を改修した「ゲストハウスみちしお」の開業準備をすすめています。このゲストハウスは、地域へのサイクリストの流入増に寄与するとともに、潜在的なワーケーションとインバウンド、移住体験、地域課題解決プロセスへの参加/関係人口化の各需要の増加にそれぞれ応えていくことを目指しています。また任期中に、特定非営利活動法人かみじま町空き家よくし隊を設立し、空き家問題解決のための活動を続けるための組織的な基盤を用意しました。

活動内容

● 役場での移住・定住促進、空き家バンク運営業務

平日は8時30分から17時15分まで弓削総合支所にフルタイムで出勤し、「移住相談総合窓口（移住ワンストップ窓口）」での相談対応業務と空き家バンク運営業務を、同じミッションの同僚隊員と分担して行っています。その合間を縫って1年目から2年目に向け、町内すべての戸建て住宅を対象に「空き家実態調査」を行いました。



空き家実態調査の様子

● NPO「かみじま町空き家よくし隊」の設立と運営

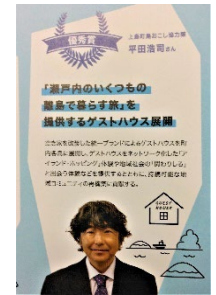
任期2年目の令和3年に、空き家の利活用促進を活動目的とする特定非営利活動法人かみじま町空き家よくし隊を町内有志とともに設立しました。町内の空き家をDIYを基本に改修してすぐに住むことのできる状態にし、移住希望者に貸し出す活動モデルとしています。令和4年度には、人口減少が急速にすすむ高井神島において、交流拠点の整備と地域計画の策定も行います。



NPO主要メンバー

● ゲストハウス展開計画「みちしおプロジェクト」の開始

これから観光産業の拡大が見込まれる上島町の島々に、回遊型/滞在型観光の拠点となる「ゲストハウスみちしお」を展開します。この計画は、愛媛県ビジネスプランコンテスト「EGFアワード2021-2022」で優秀賞を受賞しました。その1号店を弓削島で開業準備中です。これら施設は、地域課題解決の活動拠点、そしてワーキングスペースとしても使用する予定です。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
 (協力隊活動) <https://www.facebook.com/shimakurashi>
 (NPO活動) <https://www.facebook.com/akiyayokushitai>
 (起業・創業) <https://note.com/michishio/>